

## 京都スタジアム（仮称）検討特別委員会（第22回）

日 時 平成30年9月18日（火）午後1時30分～  
場 所 全員協議会室

---

- 1 開議
- 2 日程説明
- 3 要望について
- 4 その他



2018年9月3日

亀岡市議会議長 湊 泰孝 様

## 要 望 書

件 名 京都スタジアム (仮称) の交通処理及び利活用について

## 要望の要旨

京都スタジアムの (仮称) の交通処理について、どうするのか京都府、亀岡市の考え方が見えません。今年の亀岡花火の際亀岡市内は大混乱しました。これらのこと及び国道423号の実態を踏まえてどうされるのか全く見えてみません。執行部に明らかにされるように働きかけを願います。

## 要望の理由

1 京都スタジアム (仮称) の駐車場は、まだ明らかにされていません。

京都府の事業評調書では「亀岡運動公園の駐車場を活用して車で来場する観客をシャトルバスで輸送するなど、臨時駐車場の確保について亀岡市と連携して適切な対策を検討・実施する。」と極めて非現実的なことが記載されていました。

他方、保津川左岸保津橋上流部では、駐車場としか考えられない施設ができています。もしこれが駐車場ならば、前面の亀岡市道が使われることとなります。地元調整はできているのでしょうか。しかも、利用者は、坂を2度も上り下りする保津橋を歩いて行かなければならない駐車場を使うのでしょうか。

河川管理者との調整はできているのでしょうか。

2 亀岡花火の際は、篠の平和堂、コーナン、コンビニ、月極駐車場さえ満杯でした。まだ、道路交通法が適用されていない市道北古世西川線は、両側駐車、歩道などは見物人でいっぱいでした。これを見るとスタジアムへの車は、篠の事実上の無料駐車場に止められ、馬堀駅でJRに乗り、スタジアムに向かうことが多くなると思います。交通規制がありませんから、駐車もし放題です。

3 サッカーシーズンになれば、交通の現況調査をされるといわれていた亀岡市はどうするのでしょうか。国道423の代替路線も考えておくべきです。調査審査をお願いします。

4 京都府の文化・スポーツ部の理事は、いまだに、イベントで3万人は入れると言っています。フリークライミングの国際試合ができると言っている広域振興局長おられます。きっちり整理するように京都府に申し入れるべきです。フリークライミングは観客が入れる体育館において仮設で行うことも知らないレベルです。

西脇知事になってから、ある訴訟の口頭弁論で、京都府は、車利用者を1/2と極めて妥当な資料が提出されています。そうすると1万5000人です。1台3人としても、5000台となります。

どう対応するのか、亀岡市は確認すべきです。調査審査をお願いします。

5 スタジアムは利活用が課題です。サンガはJ3転落となるでしょう。サッカーファンなら十分予測できたことです。そのような条件のもと、具体的にどう利活用するのか、京都府・亀岡市は市民に説明する義務があります。私は、参考資料のとおり、京都府知事に具体的な提案を行いました。亀岡市はどうするのでしょうか。亀岡市の盛衰に関わることです。十分な調査審査をお願いします。

要望者

亀岡市篠町馬堀池の下27-5

松尾 寛治